

行政の窓

北海道木材需給の令和6年度実績・令和7年度見通しについて(概要版)

1. 概要

- ・木材の総需要・総供給量については、令和6年度は5,893千³mで令和5年度より45千³m増加(前年度比100.8%),令和7年度は5,861千³mで令和6年度より32千³m減少(前年度比99.5%)の見通し。
- ・道産木材自給率については、令和6年度は72.9%で令和5年度より0.6ポイント下降,令和7年度は73.2%で令和6年度より0.3ポイント上昇の見通し。

	総計 (千 ³ m)	需 要					供 給		
		製材用 (千 ³ m)	パルプ用 (千 ³ m)	合板等用			道産木材 (千 ³ m)	輸入材 (千 ³ m)	道産木材自給率
				合板用 (千 ³ m)	未利用材用 (千 ³ m)	その他用 (千 ³ m)			
R5実績	5,848	1,702	1,944	432	1,370	400	4,297	1,551	73.5%
R6実績	5,893	1,800	1,820	460	1,403	410	4,298	1,595	72.9%
R7見通し	5,861	1,866	1,687	467	1,432	409	4,291	1,570	73.2%
R6実績／R5実績	100.8%	105.8%	93.6%	106.5%	102.4%	102.5%	100.0%	102.8%	0.6 p下降
R7見通し／R6実績	99.5%	103.7%	92.7%	101.5%	102.1%	99.8%	99.8%	98.4%	0.3 p上昇

2. 令和6年度実績

- ・需要については、製材用が1,800千³mと令和5年度より98千³m増加,パルプ用は1,820千³mで124千³m減少,合板用は460千³mで28千³m増加,未利用材用は1,403千³mで33千³m増加。
- ・供給については、道産木材が4,298千³mで令和5年度より1千³m増加,輸入材は1,595千³mで44千³m減少。

		R6実績 (千 ³ m)	R5実績 (千 ³ m)	R6-R5 (千 ³ m)	R6／R5	備 考
需 要	製材用	1,800	1,702	98	105.8%	・道産カラマツ・広葉樹の原木消費量増加 ・針葉樹輸入量の増加
	パルプ用	1,820	1,944	▲124	93.6%	・道産原木消費量の減少 ・針葉樹チップ輸入量の減少
	合板用	460	432	28	106.5%	・道産原木消費量の増加 ・広葉樹合板輸入量の増加
	未利用材用	1,403	1,370	33	102.4%	・エネルギー利用量の増加
	その他用	410	400	10	102.5%	・道産原木移輸出等の増加
供 給	道産木材	4,298	4,297	1	100.0%	
	輸入	1,595	1,551	44	102.8%	・製品輸入量の増加 (製材、合板等用)

3. 令和7年度見通し

- ・需要については、製材用が1,866千m³と令和6年度より66千m³増加、パルプ用は1,687千m³で133千m³減少、合板用は467千m³で7千m³増加、未利用材用は1,432千m³で29千m³増加。
- ・供給については、道産木材が4,291千m³で令和6年度より7千m³減少、輸入材は1,570千m³で25千m³減少。

		R7見通し (千m ³)	R6実績 (千m ³)	R7-R6 (千m ³)	R7/R6	備 考
需 要	製材用	1,866	1,800	66	103.7%	・輸入製品量の増加
	パルプ用	1,687	1,820	▲133	92.7%	・道産針葉樹原木消費量の減少 ・チップ輸入量の減少
	合 板 用	467	460	7	101.5%	・道産広葉樹原木消費量の増加 ・広葉樹合板輸入量の増加
	未 利 用 材 用	1,432	1,403	29	102.1%	・エネルギー利用量の増加
	そ の 他 用	409	410	▲1	99.8%	
供 給	道産木材	4,291	4,298	▲7	99.8%	・道産原木供給量の減少 (パルプ用)
	輸入	1,570	1,595	▲25	98.4%	・チップ輸入量の減少

(水産林務部林務局林業木材課)